

令和 6 年度 八千代市青少年問題協議会 会議録

【日 時】 令和 6 年 8 月 6 日（火） 10 時 00 分～11 時 25 分

【場 所】 八千代市教育委員会庁舎 2 階 大会議室

【出 席 者】 八千代市青少年問題協議会委員

（出席委員） 会長 服部 友則 委員

副会長 片寄 朗 委員

荻野 信治 氏（松本 和浩 委員の代理）

小林 伸夫 委員 茂呂 崇 委員

平山 昌広 委員 橋本 尚美 委員

野原 宏太 委員 阿部 学 委員

櫻井 和彦 委員 有馬 淳 委員

小林 裕 委員 杉元 加奈江 委員

櫻井 良夫 委員 落合 啓子 委員

蜂谷 玲子 委員 八巻 憲一 委員

真田 朋子 委員 栗本 晴子 委員

（講 師） 八千代警察署生活安全課長 荻野 信治 氏

（事 務 局） 伊藤教育次長、井澤生涯学習振興課長、生涯学習振興課員 3 名

【公開又は非公開の別】

公開

【傍聴人定員及び傍聴人数】

傍聴人定員 5 名、傍聴人 0 名

【議事等】

- 1 副会長の選出について
- 2 令和 6 年度版 青少年対策の概要（案）について

【八千代市の青少年対策事業報告】

- 3 八千代市における少年犯罪の発生状況等

【講師：千代警察署生活安全課長 荻野 信治 氏】

- 4 意見交換

【配布資料】

- 1 八千代市青少年問題協議会 会議次第
- 2 八千代市青少年問題協議会 委員名簿
- 3 席次表
- 4 資料 1 令和 6 年度版青少年対策の概要（案）質問・意見等
- 5 資料 2 令和 6 年度八千代市青少年問題協議会にて取り上げたい議題

6 資料3 「Ⅱ 青少年対策の推進体制」

7 令和6年度版青少年対策の概要（案）

〈 議事録 〉

1 開会

事務局（井澤生涯学習振興課長）

それでは、定刻となりましたので、「令和6年度 八千代市青少年問題協議会」を開会いたします。

委員の皆様におかれましては、ご出席くださり、また、日頃より八千代市の青少年健全育成にご尽力いただきまして、誠にありがとうございます。私は、本日の進行をつとめさせていただきます、生涯学習振興課長の 井澤でございます。よろしくお願いいたします。

本日は、会議録作成のため録音させていただきます。作成した議事録は、市ホームページで、公表いたしますのでご理解のほどお願いいたします。

それでは、本日の配布資料の確認をさせていただきます。

まず、本日机上に配布をいたしました A4 縦の次第、A4 縦の委員名簿、A4 縦の席次表、A4 横の資料1「令和6年度版青少年対策の概要（案）に対する質問・意見等」、A4 横の資料2「令和6年度八千代市青少年問題協議会にて取り上げたい議題」、A4 縦の資料3「Ⅱ 青少年対策の推進体制」を配布させていただいております。

次に、事前に郵送させていただきました、「令和6年度版 青少年対策の概要（案）」です。

本日配付いたしました資料3「Ⅱ 青少年対策の推進体制」につきましては、皆様に送付いたしました「令和6年度版青少年対策の概要（案）」の3ページに誤植がありましたので、3ページの差し替えとさせていただきたいと思っております。大変申し訳ございませんでした。

それでは、八千代市青少年問題協議会条例 第3条第2項の規定により、本協議会の会長となります、服部友則市長より、あいさつを申し上げます。

2 会長挨拶

会長・服部友則

皆様、おはようございます。

先ほど、皆様へ委嘱状を交付させていただきました。青少年問題協議会委員として、よろしくお願いいたします。

本協議会は、例年、この夏休みの時期に行われております。青少年の皆さんにとっては、夏休みは非常に楽しい時期ではありますが、魔の手というか、甘い誘惑もあろう時期だと思います。この夏休みの期間は、子どもを守る立場である大人にとって、本当に大事な時期だと考えております。

さまざまな分野から、いろいろな意見もあろうかと思っております。本日は皆様が様々な活動されている中で直面している問題に対して、意見交換をしていただきたいと思います。

また、八千代警察署の荻野様より、八千代市における少年犯罪の発生状況等について、お話をいただく予定となっております。青少年問題の現状を知っていくことで、青少年問題協議会も含め、今後の青少年健全育成活動をより充実させていきたいと考えております。

これからの八千代の子どもたちの環境を、私たち大人が守っていかなければならないと思っておりますので、皆様方のご協力をお願い申し上げて、開会のご挨拶とさせていただきます。

す。

3 委員・事務局紹介

事務局（井澤生涯学習振興課長）

ありがとうございました。議事に入ります前に、本年7月1日付けで新たに委員として委嘱させていただきました皆様のご紹介をさせていただきます。

お手元の委員名簿順にご紹介いたします。ご着席のままで結構でございます。

それでは、関係行政機関の職員でございます。八千代警察署長 松本和浩委員。本日は、代理として生活安全課の荻野信治課長が出席されております。

八千代警察署生活安全課 荻野信治課長

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代市教育委員会教育長 小林伸夫委員でございます。

教育長 小林伸夫 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

続きまして、学識経験者といたしまして、八千代市校長会より、茂呂崇委員でございます。

校長会 茂呂崇 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代市学校警察連絡委員会より、平山昌広委員でございます。

学校警察連絡委員会 平山昌広 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

市内公立高等学校を代表して、橋本尚美委員でございます。

市内公立高等学校 橋本尚美 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代市PTA連絡協議会より、野原宏太委員でございます。

PTA連絡協議会 野原宏太 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

敬愛大学より、阿部学委員でございます。

敬愛大学 阿部学 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代支部保護司会より、櫻井和彦委員でございます。

保護司会 櫻井和彦 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代市社会福祉協議会より、有馬淳委員でございます。

社会福祉協議会 有馬淳 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

続きまして、青少年関係団体の代表者といたしまして、民生委員児童委員協議会連合会より、小林裕委員でございます。

民生委員児童委員協議会連合会 小林裕 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代市青少年相談員連絡協議会より、杉元加奈江委員でございます。

青少年相談員連絡協議会 杉元加奈江 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代市地区青少年健全育成連絡協議会を代表して、阿蘇・米本地区会長 櫻井良夫委員でございます。

阿蘇・米本地区会長 櫻井良夫 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代市青少年センター補導委員連絡協議会より、落合啓子委員でございます。

青少年センター補導委員連絡協議会 落合啓子 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代市スポーツ協会より、蜂谷玲子委員でございます。

スポーツ協会 蜂谷玲子 委員

よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

八千代市子ども会育成連絡協議会より、八巻憲一委員でございます。

子ども会育成連絡協議会 八巻憲一 委員
よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）
ボーイスカウト八千代地区協議会より、片寄朗委員でございます。

ボーイスカウト八千代地区協議会 片寄朗 委員
よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）
八千代市ガールスカウト連絡会の鶴岡愛子委員につきましては、本日、欠席となります。
続きまして、市民委員といたしまして、真田朋子委員でございます。

市民委員 真田朋子 委員
よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）
同じく、市民委員として、栗本晴子委員でございます。

市民委員 栗本晴子 委員
よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）
以上 19 名でございます。よろしくお願いいたします。
最後に、事務局の職員紹介をさせていただきます。事務局の職員紹介につきましては、教育委員会社会教育担当教育次長 伊藤より紹介させていただきます。

事務局（伊藤教育次長）
それでは私より、事務局の紹介をさせていただきます。
改めまして、私、教育委員会社会教育担当教育次長 伊藤でございます。生涯学習振興課井澤課長でございます。次に、生涯学習振興課青少年班 高橋主査、長谷川主査、錦織主事でございます。よろしくお願いいたします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）
それでは、これより議事に入ります。本日の議事進行につきましては、八千代市青少年問題協議会条例第 3 条第 6 項の規定により、会長が議長をつとめることとなっております。それでは服部市長、よろしくお願いいたします。

4 議事 議題（1）副会長の選出について

会長・服部友則
それでは、規定によりまして、本協議会の議長をつとめさせていただきます。恐縮ではございますが、着席して進行させていただきます。
本日の議事は、議題 1「副会長の選出について」、議題 2「令和 6 年度版 青少年対策の概要について」の 2 案件でございます。次第に沿って進めさせていただきますので、皆様のご協力をお願いいたします。
それでは、議事に移らせていただきます。

まず、議題1「副会長の選出について」でございますが、当協議会の副会長につきましては、八千代市青少年問題協議会条例第3条第7項の規定により、委員の互選によって1名を選出することとなっております。委員の皆さま、自薦、他薦問いませんので、どなたかいらっしゃいますか。

子ども会育成連絡協議会 八巻憲一 委員

子ども会育成連絡協議会の八巻です。

社会教育委員としてもご活躍されてます、ボーイスカウト八千代地区協議会の片寄委員を推薦します。

会長・服部友則

ただいま八巻委員から、片寄委員の推薦がございました。

他に副会長を推薦するご発言はありますでしょうか。

それでは、片寄委員の推薦がございましたが、皆さん、いかがでしょうか。

他にご推薦等がございませんので、片寄委員に副会長をお願いしてよろしいでしょうか。

(拍手)

では、皆様のご賛同をいただきましたので、当協議会の副会長を、ボーイスカウト八千代地区協議会の片寄委員にお願いしたいと思います。

それでは、選出されました片寄委員より、ご挨拶をお願いします。

ボーイスカウト八千代地区協議会 片寄朗 委員

はい。いま、ご推薦いただきました片寄でございます。八千代市の青少年のために、皆様のお力を借りて、尽力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

会長・服部友則

ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

それでは次の議事に移らせていただきます。

議題2「令和6年度版 八千代市青少年対策の概要について」事務局より説明をお願いします。

議題（2）令和6年度版 八千代市青少年対策の概要について

事務局（井澤生涯学習振興課長）

はじめに、委員の皆様より事前にいただいた「青少年対策の概要（案）」に対するご意見・ご質問についてお答えさせていただき、その後、青少年対策に係る事項について、ご報告させていただきます。

また、令和6年度八千代市青少年問題協議会にて、取り上げたい議題として3件の議題をいただいておりますが、こちらにつきましては、次第5「意見交換」の中で、八千代市の対応と現状をご説明した後、ご意見をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、資料1「令和6年度版青少年対策の概要（案）」に対する質問・意見等をご覧ください。

No.1「ガキ大将の森」キャンプ場の管理運営について、「Dランクの評価です。体験学習や安全面で早急に手を打った方がよいのではと思います。」というご意見・ご質問に対して、「ガキ大将の森」キャンプ場は、設立から40年近く経過しており、施設維持のためのコスト増加が懸念されております。そのため、今後の運用計画の検討が必要とされております。Dランクの評価としたのは、令和5年度中に当該施設の運用計画の作成に至らなかったことによります。

安全面について、令和5年度は、施設内のナラ枯れ樹木等伐採や入口道路修繕を行うなど、

利用者の安全面の確保に配慮してまいりました。今後は、当該施設の運用計画策定に向け検討していきたいと考えております。」という回答になっております。

No.2 以下の、ご意見・ご質問についての内容と担当課からの回答につきましては、記載のとおりとなっておりますので、皆様には資料のご確認をお願いしたいと思います。

次に、青少年対策に係る事項といたしまして、ブロンズ像友好 釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会につきまして、本事業は隔年開催で行っていましたが、コロナ禍でしばらく休止をしておりました。

今年度より再開し、8月2日から8月4日の2泊3日で釧路市を会場に、少年野球・少年サッカー・ミニバスケットボールの交歓試合を行ってきました。

なお、本事業を契機といたしまして、釧路市と友好都市協定を締結いたしました。

続きまして、「成人教育の推進」として、毎年、成人式を開催しております。

成人式は、市民会館で「成人の日」の前日に式典を開催し、併せて、プロジェクトチームで運営する記念行事を実施しています。

今年度は、令和7年1月12日、日曜日に開催を決定しております。

以上でございます。

会長・服部友則

ただいま、事務局より「令和6年度版 青少年対策の概要について」の説明がありました。

また、「青少年対策の概要」に関するご意見・ご質問の回答につきましては、説明のとおりでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

ありがとうございました。では、「令和6年度版 青少年対策の概要について」につきましては、以上とさせていただきます。

続きまして次第5、講演に移らせていただきます。

5 講演「八千代市における少年犯罪の発生状況等」

会長・服部友則

はじめに、八千代警察署生活安全課長 荻野様よりお話をいただいた後、委員の皆様よりご意見、ご質問を頂戴したいと思います。

荻野様お願いいたします

(八千代警察署生活安全課 荻野課長より「八千代市における少年犯罪の発生状況等」についての講演)

会長・服部友則

ありがとうございました。ただいま、荻野様より「八千代市における少年犯罪の発生状況等」の講演をいただきました。何かご意見、ご質問がございましたらご発言願います。

何かご質問等ございませんでしょうか。

八千代警察署生活安全課 荻野信治課長

会議終了後でも、個別にご質問があれば、お答えしますのでよろしくお願いいたします。

会長・服部友則

荻野様より、会議終了後、個別でもご対応いただけるとのことですので、何かあればご質問いただければと思います。

以上で次第5講演を終わります。荻野様、ご講演いただきありがとうございました。

6 意見交換

会長・服部友則

最後に、次第6、意見交換に移らせていただきます。

まずは、事前に取り上げたい議題として3件、ご提案がございました。事務局より説明をお願いします。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

事前にいただきました「令和6年度八千代市青少年問題協議会にて取り上げたい議題」に対する、八千代市の対応と現状をご説明いたします。

それでは、資料2「令和6年度八千代市青少年問題協議会にて取り上げたい議題」をご覧ください。

1 7月10日に発生した船橋市アンデルセン公園での熱中症事故を受けての八千代市の対応について

2 八千代市におけるヤングケアラーの把握状況と働きかけについて

3 部活動と地域クラブチームとの取り扱い（激励金？の有無など）の差についての3件の議題をいただいております。

八千代市の対応と現状につきましては、記載のとおりでございます。このうち「2 八千代市におけるヤングケアラーの把握状況と働きかけについて」は、子ども部と学校担当で、「3 部活動と地域クラブチームとの取り扱いの差について」は文化・スポーツ担当と学校担当で、検討・対応を図ってまいりたいと考えております。

「1 7月10日に発生した船橋市アンデルセン公園での熱中症事故を受けての八千代市の対応について」は、本協議会は、子ども会やボーイスカウト等、子どもたちに関わる団体の推薦委員で構成されております。この機会に各団体の熱中症対策について、お聞かせいただき、意見交換の場にさせていただきたいと思っております。

私も生涯学習振興課でも、野外での講座を行っておりますので、熱中症対策の参考とさせていただきますと考えております。よろしくお願いいたします。

会長・服部友則

ただいま、事務局より事前に委員の方より、いただいた「青少年問題協議会にて取り上げたい議題」について、八千代市での対応や現状等の説明がありました。

その中で、各団体の熱中症対策について、皆様の活動のご報告を兼ねて、意見交換をされたいとのことです。

ボーイスカウトは、屋外での活動も多いのではないのでしょうか。

ボーイスカウト八千代地区協議会 片寄朗 委員

それでは、私からよろしいでしょうか。

ボーイスカウトは、昔から野外活動を中心に活動しています。ここ何年か、この季節、非常に暑い日が続いております。当然、熱中症対策については、指導者に勉強の機会を作っております。また、熱中症警戒アラートを確認しながら、必要であれば活動を中止する。私もそうですが、コミッショナーという立場の者がおりますので、コミッショナーが熱中症警戒アラートの指針に従って活動するよう、通知を出している状況です。

従来であれば、8月にキャンプをするのですが、ここまで暑くなると8月のキャンプは難しい。キャンプを行うのであれば、千葉県にはありませんが、標高1,000メートル以上の所や、時期をずらして行っているところです。

幸いにして、熱中症の事故という報告は上がっておりませんが、近年は、指導者の高齢化が進んでおり、指導者が熱中症になってしまうことも考えられますので、毎年、6月から7月にかけて注意喚起の通達を出しているところです。

会長・服部友則

ありがとうございました。
市子連では気を付けていることはありますか。

子ども会育成連絡協議会 八巻憲一 委員

ボーイスカウトさんとほぼ一緒なのですが、夏休みの長期休業に体験活動を行っていく中で、野外炊事などは、この暑さでは難しいと考えております。

また、現場へ黒球型熱中症計を持って行き、危険、嚴重注意となれば退去するというように活動しています。

活動場所の近くにクールダウンできる場所があればいいのですが、例えば、ガキ大将の森で活動しても、近くに、どこに居ても涼しい場所がありません。ここ数年の夏の暑さには苦慮しているところです。クールダウンできる場所があればいいなと感じています。

会長・服部友則

ありがとうございました。
部活に関して、学校現場はどうですか。

学校警察連絡委員会 平山昌広 委員

学校では、資料2で保健体育課が回答されている指針に沿って行っておりますので、夏休みの部活動は、活動時間を早めて行うことが今年の7月は多かったです。午前中に部活をやるうと考えていても、時間を繰り上げて、7時から10時で切り上げてしまうという状況です。

会長・服部友則

ありがとうございました。
学校現場での話がありましたけど、PTAは学校と連携を取って活動を行っていると思いますが、ご意見はございませんか。

PTA連絡協議会 野原宏太 委員

PTAとしては、学校で活動する時は学校、市全体では生涯学習振興課と行っていくので、先ほどの指針に沿って行っております。

気になっているのは、このアンデルセン公園での熱中症事故は、船橋市教育委員会主催のイベントで、中学生が熱中症で倒れてしまったという事故ですが、こういった事案が起こった時、市が違いますが、どういった状況だったのかという情報を得ることはできていたのかということです。船橋市で起きたことなので、同じことは起こりえる。学校の中で起こることは、先ほどの基準でやっていくと思います。部活などは、ただ、課外など、状況が違うと、学校の中で出来たことが、出来なくなってしまったのではないかなと思っています。今回は吹奏楽の部活だったと思いますが、屋根があるから大丈夫といった判断になったのか分かりませんが、そのような状況が市を超えて、情報共有が出来ていたのかということが気になりました。

会長・服部友則

ありがとうございました。
現場を通してのご意見をいただいていたのですが、学術的にこういった方がいいのでは、というものがあれば、阿部委員に教えていただきたいのですが。

敬愛大学 阿部学 委員

私は熱中症の専門ではないので、個人の意見になってしまいますが、先ほどクールダウンできる場所をというお話がありましたが、この場では、子どもに対する支援という話になっ

てきますが、市としてそのような場所をどのように作っていくかなど、まちづくりとも関係していく話になっていくのかなと思います。これだけ暑いと、日陰をどう作っていくのかということも計画していかないといけないということが一点と、熱中症に限らず、こういうトラブルがあった時は、いわゆるヒヤリハットのような、これくらいなら大丈夫だろうということで、何とか乗り切れてきたことがあったと思います。熱中症警戒アラートだけを気を付けるのではなくて、ぎりぎりではなかったなというような、本当に気を付けていかなければならないことを、実践レベルで共有していくことが必要なのかなと思いました。

会長・服部友則

私は議長なので、あまり発言するのはよくありませんが、この夏、何度か自治会などの夏祭りにお招きいただいたのですが、ミストと言いますか、水を霧状にして出す機械を置いている所が何か所かありました。非常に気持ちのいいものでした。一つは、日陰を作っていくというのも行政の責任だと思いますが、ミストを出す機械というのは検討したことがありますかね。費用は高いのでしょうか。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

常設ですと、設備の設置費用と水道料金がかかります。

会長・服部友則

私の方から行政として検討するように伝えますが、物理的に日陰を作ることや、ミストの機械を置くなどの対応を考えて、その都度、現場の皆様の声を聞きながらやっていきたいと思っています。

事務局（井澤生涯学習振興課長）

行政側からですが、7月28日にガキ大将の森で、友・遊・カレッジとして、野外炊飯を行っています。その際、スポットクーラーを一台用意いたしました。本来であれば、ガキ大将の森は、日陰が多い場所なのですが、ナラ枯れのため樹木伐採をした関係で、かなり日向ができてしまい暑さ対策が必要となってしまいました。今後のガキ大将の森の管理も暑さ対策を含めて考えていかなければならないと感じております。

今回、皆様のご意見を参考といたしまして、今後も、子ども達が野外で楽しめるような環境を作っていきたいと考えております。

会長・服部友則

これまでは、行政の方から、熱中症対策としての議論を提起させていただいたのですが、これとは別に青少年問題協議会として、議論した方がいいというご提案があればお伺いしたいのですが。

市内公立高等学校 橋本尚美 委員

八千代西高校、校長の橋本です。機会を頂戴しまして、ありがとうございます。

ただいまの熱中症のこともそうですし、先ほど、荻野生活安全課長にお話いただいた、児童虐待やヤングケアラーの問題にも共通するのですが、熱中症が起こるそもそもの要因の一つは、前日の睡眠不足、当日、しっかり食事を取っていなかったことになります。申し訳ありませんが、それは家庭での状況でして、保護者の方や、本人も意識をしっかり持って、前日の体調を整えることが、翌日の熱中症を防ぐことになります。

行政の方が、ミストをたくさん置いていただいたとしても、前日寝不足で、朝食を取っていなければ、この暑さですので体調を崩すことになります。

虐待のことで、児相との連携を取る機会が多くなりまして、その際に、保護者の方に「それは明らかな虐待ですよ。」とお伝えしても、それが虐待と知るとか、学ぶとか、自分自身が虐待を行っている、ネグレクトを行っている、子どもにいろんなことをやらせているというような意識がありません。その意識を変えようという意識を持つ、そういった場がありま

せん。こういった会に出てきている方々は知識もあり、学ぶ機会もあるのですが、そうでない方達に、自分達の子どもにやっていることは、それは虐待ですよ、ネグレクトですよと知っていただく機会を、広報などで行政の方にやっていただけると大変ありがたいと思います。

お子さんを預かっている学校では、生徒には教えていくことができます。講演もやります。様々な教育現場で、小・中学校でもやられています。児童、生徒には教えていくことができるのですが、その奥にいる保護者の方の意識を変えなければ、非常に難しいと考えています。

保護者の方との連携は、学校教育において非常に大切なことですが、保護者の意識を変えることまで学校でやってくださいということは、非常に難しい部分があります。

行政では、広報紙を出したり、様々な案内を出していると思いますので、そこで、例えば警察の方の知識をいただいたりして、広報紙やホームページなどで、大人の意識を変える啓発活動にお力をお貸していただけると、多くの子ども達を救っていけるかなと思っております。

会長・服部友則

今のご意見は、ご提案ということで、行政で検討していきたいと思います。

報道などでよく見かけるのですが、パワハラはやった方がそのつもりはなかったと言って、受けた方がパワハラだと思ったらパワハラです、ということが分かってないから起きてしまいます。

虐待に関しても、やられる方は、これは虐待ではなくしつけなんですよと言われます。ですが、それは虐待ですよということが分かるように、本市でも広報紙やホームページなどで伝えていけるように検討していきたいと思いますので、ご提案として受け止めさせていただきます。

他には何かありますでしょうか。

保護司会 櫻井和彦 委員

熱中症対策で、ガキ大将の森やイベントなどで、遮光ネットを利用したらいいのかなと思います。ガキ大将の森でしたら竹で骨組み作って遮光ネットを止める。パイプを使っても作れます。竹やパイプを使えば簡単ですし、お金もそれほど掛かりません。樹木がなくても日陰を作れると思います。

会長・服部友則

ありがとうございます。

テレビで、お茶なんかも、茶畑に遮光ネットをしてる事例を見たこともあります。

遮光ネットを上手に使うというのも一つの提案だと思います。持ち帰らせていただきたいと思います。ご提案ありがとうございます。

他には何かありますでしょうか。

敬愛大学 阿部学 委員

虐待等のことで、気になっていたのですが、青少年対策の概要の事業番号 45、46 が関連するのかなと見ていまして、この辺りの内容や効果を重点的に見ていく必要あるのかなと思いました。

46 番ですと、講座を開いても、希望者がいなく増加を図れるよう検討しなければならないと書かれていて、本当に必要な方にしっかりと届くようなことができるのかということで、この事業以外のものを新しく取り組んでいくということもあるかもしれませんが、この辺りの事業を重点的に取り組んでいくことが重要だと感じましたので、申し上げました。

会長・服部友則

青少年対策の概要への意見ということで、受け止めさせていただいてよろしいでしょうか。

敬愛大学 阿部学 委員

はい。

会長・服部友則

他に何かございませんか。無いようですので意見交換はこれで終わらせていただきます。せっかくの機会ですので、最後に市民委員として参加していただいておりますお二人に、本協議会に出たの感想などをいただければと思うのですが、いかがでしょうか。

市民委員 真田朋子 委員

初めて出席しましたので、どういう感じかなと、恐る恐る参加させていただきました。

この青少年対策の概要（案）が送られてきて、目を通してみまして、すごく多岐に渡って行われていること、評価されていることがたくさんあると感じたので、これを2時間でどれだけやれるのだろうと思っていました。

今回みたいにスポットを当てて、「今回はこれです」とやっていくのは分かりやすくいいなと思った半面、年に何回もやるのは大変だと思いますが、取りこぼしになるべくないようにやっていけたら、やっている意味がもっとあるのかなと思いました。

あと、先ほど指導者が高齢化されているというお話があって、青少年対策の概要を読んでも、指導者の高齢化ということが出ております。私も、子どもが3人おまして、八千代市に引っ越してきて、子どもに関するいろいろなイベントも多く、緑も多いですし、公園も多くあり、市ぐるみ、地域ぐるみでイベントをやっているの、すごく感謝している部分があります。それが高齢化で衰退していくのは、もったいないなと強く感じました。その辺りにスポットを当ていただければ、子育て世代としては、嬉しいなと思います。

今日はありがとうございました。

市民委員 栗本晴子 委員

今日はありがとうございました。

私は、小学校の教員をしておりまして、子どもの問題は、いつも関心を寄せています。特に不登校や虐待は、私も、子どもと毎日接していますので、凄く問題を感じています。

先ほど、橋本先生がおっしゃっていたように、保護者への働きかけは私たちでは限界があるといつも感じていて、目の前の子どもを救いたいけれど、保護者の方へどう働きかけていけばいいのか。とても難しい部分なので、それをできていれば、もっと子ども達を救っていただけるのではないかと感じておりまして、行政の方に入ってもらえるとありがたいなと思いました。ありがとうございました。

会長・服部友則

ありがとうございました。

ぜひ、お二人には今後ともよろしく願いたいまして、議論が深まるように、ご意見をいただければと思います。

7 閉会

会長・服部友則

それでは、これもちまして「令和6年度 八千代市青少年問題協議会」を閉会させていただきます。

本日は、皆様、お忙しいところありがとうございました。